

予算決算福祉文教小委員会審査報告

令和5年3月17日

予算決算常任委員長 瀧野良枝様

福祉文教小委員長 伊藤まゆみ

本小委員会に付託された事件にかかる審査内容及び主な質疑、意見等について、次のとおり報告します。

記

事件の番号	付記内容
議案第21号	令和5年度飯綱町一般会計予算中、 民生費、衛生費、労働費（シルバー人材センター運営事業） 教育費及び関係歳入

第3款 民生費

□保健福祉課

質疑①：重層的支援体制整備事業についての説明を。

回答①：後日、研修会等の機会に全議員へ説明する。

質疑②：予算を組み替えながら、責任体制を含め、個人に寄り沿った支援体制を構築していくと理解してよいのか。

回答②：アンテナを高くし、今まで声をあげることができなかった方に対しても、きめ細やかに個人に寄り添った支援体制作りを行っていく。

質疑③：今まで声をあげられなかった人への接触は誰が行っていくのか。見えなかった人の情報をどのように入手していくのか。例えば、ヘルパーや民生委員、保健師等幅広い範囲からの情報を得て、具体的に動いていくと理解してよいのか。

回答③：お見込みのとおり。庁内・町内の関係者（事業所・民生委員・地域住民等）から得た情報を基に関係性を築き、一人一人が安心して生活できる支援体制を構築していく。

質疑④：介護予防支援事業、生活支援体制整備事業に委託料が計上されているが、委託先はどこか。

回答④：介護予防支援事業では、お元気クラブ 211 万 6 千円、すてきなおやじさんクラブ 50 万円、地域住民グループ支援事業（いきいきサロン等）170 万円を飯綱町社会福祉協議会へ、また、サロンへの講師派遣として健康運動指導士へ 66 万円の委託料を計上している。生活支援体制整備事業では、地域づくりを行う観点から、生活支援コーディネーターを 2 名配置する予定であり、委託先は飯綱町社会福祉協議会を予定している。人員を配置する事業のため、人件費を含めた事業費として 13,108 千円を計上している。

質疑⑤：非常用発電設備整備事業は繰越事業か。事業費の増額と財源の見直しとの説明があったが、昨年度は緊急防災減災事業債を充当していたがどうか。

回答⑤：昨年度の当初予算では事業費を概算で計上していたが、その後の詳細な設計で事業費が不足することが判明した。また、財源として緊急防災減災事業債を充当する予定でいたが、起債の申請を行った結果、事業内容が起債要件に該当しないことが判明したため、設計部分のみを執行し、工事部分を 12 月の補正予算で減額し、見合わせていた。令和 5 年度では、地域介護・福祉空間整備等事業補助金（補助率 2 分の 1、上限 773 万円）を活用する予定。

質疑⑥：介護職員定着促進事業の補助について、事業所に 3 年継続して雇用されることを要件としたいとの説明があったが、継続されなかった場合は返還になるのか。

回答⑥：返還とする内容で要綱を作成する予定。

質疑⑦：他にはどのような補助を考えているか。

回答⑦：他団体の例だと、有資格者の入職による加算などがあるが、各事業所に採用の状況などを確認しながら検討していく予定。予算が 50 万円のため、申請が増えた場合、補正での対応も検討する。

意見①：福祉分野は医療分野と同じで、人材確保が大変大きな課題になっている。どう定着してもらえるかも大きな課題のため、対応を検討してもらいたい。

□住民環境課

質 疑：なし

□教育委員会

質疑①：もっと自分らしく輝く i ママ事業中、新規事業の「仕事づくり支援事業」「ちいさな起業応援」については業務委託をしようと思うが、委託先はどこになるのか。

回答①：委託先は今のところ決まっていない。

質疑②：保育園のインターネット整備に関して、保育システムアプリ導入後は保育園

の出欠席等の諸連絡が可能となるのか。

回答②：アプリ導入により、児童の登園・降園管理、欠席の連絡等が可能となる。

質疑③：保育園の光熱費について、本年度に対し倍近い額が計上されている。さみずっ子保育園には地中熱を利用した空調システムが導入されていると聞くが、それらの設備は光熱費の節減に役立っているのか。

回答③：今回の光熱費増額は主に電気料金の大幅な高騰によるもの。さみずっ子保育園に地中熱システムが導入されているが、施設全体ではオール電化のため、電気料が増額となる見込み。また、他の保育園についても、本年度エアコンを設置しており電気料の増額が予想される。

質疑④：重層的支援体制構築事業について、福祉担当と子育て担当との横断的な体制のあり方についてどのように考えているか。

回答④：今までも課を超えた横のつながりをもっているが、問題の解決には子ども本人の問題と同時に、周りの家族等の問題解決が必要となるケースが多く、他課との連携を一層密にする必要があると考えている。子育て支援係については支援センター職員を中心に、学校への連絡、福祉系のケース会議への参加などを行っている。

質疑⑤：以前、窓口相談に行ったところ担当者が不在でたらい廻しにされた事例があったと聞いたが、今後はそのようなことはないか。

回答⑤：重層的支援体制整備事業のため職員全員を対象にした研修をすでに行っており、相談者の身近な課に相談があった場合、その課から担当課に確実につながるよう、連携を強化していく。

第4款 衛生費

□保健福祉課

質疑①：健康増進事業の健康プログラム事業委託料はどうなったのか。

回答①：健康プログラム事業では、歩数や体組成のデータ管理を委託してきた。令和5年度からは利用者本人が直接スマホなどでデータを参照できるようになるため、委託料は令和4年度をもって終了。

質疑②：母子保健事業費の特定不妊治療補助金は廃止となったのか。

回答②：不妊治療については保健適用になったため補助制度を廃止した。

質疑③：病院施設費について、町として繰出額の根拠を示すべきではないか。

回答③：病院への繰出金については、経営状況から病院の要望で計上している。詳細については、病院予算の際に審議してもらいたい。

□住民環境課

質疑①：北部衛生施設組合負担金減額の内容は。

回答①：職員数が現在の3名分から令和5年度は2名に減数となったこと、組合解散時の職員退職手当の精算積立が無くなったこと及び原材料費の減額が主。ただし、電気料金、施設設備修繕費、薬品類代及び会計年度任用職員人件費は増額している。

質疑②：温暖化対策実行計画策定業務委託での計画はいつ頃できあがるのか。また、どんな内容か。

回答②：地球温暖化対策推進法の改正により策定が求められているもので、令和4年度に住民アンケートによる意識調査を行っている。令和5年度は、意向調査結果を基に町の新エネルギービジョンと地球温暖化対策実行計画の区域編を一本化させて、審議会に諮ったうえで策定したいと考えている。

国、県でも策定指針を示しており、再エネ施設の活用を禁止する区域、配慮をする区域、促進区域の区域分けの策定となっている。審議会等で町民の意見を聞きながらの策定となるため、当該年度内での策定は難しいと考えている。また、個人の財産権の問題もあるため、慎重に策定していく。

質疑③：可燃ごみ収集に係る自治会未加入者を対象とした収集庫設置・立会い・運営費について、4年度に予算計上があったが、5年度も継続するとの見解でよいか。

回答③：4年度に設置ができなかった。5年度で収集庫設置のうえ、経費が最小となるよう立会いなどの運営方法を研究・検討し実施していきたい。

質疑④：狂犬病予防対策事業について、犬の対策は理解できるが、猫の問題も聞かれる。猫対策はどうしているのか。

回答④：最近問題になっているのが、多頭飼育であり、周辺住民からの苦情が月に数件ある状況。町でも長野保健所職員や関係機関と協力し、直接自宅に伺い指導を行っている。また、町の制度ではないが去勢や避妊等の補助制度などの紹介や、動物保護団体にも話しを繋ぎ連携を図っている。

第5款 労働費（シルバー人材センター運営事業）

□保健福祉課

質 疑：なし

第10款 教育費

□教育委員会

質疑①：教育活動に必要な負担金・補助金で、通学補助の対象が高校生ということだが、町外へ通学する中学生に対して補助は出ないのか。

回答①：高校生の通学補助はしなの鉄道の定期券購入補助である。町立学校に通学す

る小中学生についてはスクールバスや無料で定期バスを利用できるなどの措置を取っているが、町外へ通学する中学生についての補助は出していない。

意見①：教育活動に必要なものであると思うので、補助をするよう要望する。

質疑②：予算策定の際、この件についての検討は行ったのか。

回答②：高校生の定期補助については、しなの鉄道の利用促進を目的に始まった制度ではあるが、今は教育委員会が補助申請の窓口となっている。中学生に限らず小学生も町外の学校に通う方が出てきているので、早めに対応できるように検討している。

質疑③：小学校整備事業について、来年度は三水小学校4年生が35人になり、そこに支援の必要な児童と支援員が入ると40席となり教室が手狭になるため、保護者役員が心配して相談に行ったところ、別の場所を考えているとの回答があり安心したとの話を聞いた。おそらく通常教室ではないところを改修すると思うが、改修費用はどの位を見込み、また、どの項目に盛り込まれているのか。

回答③：当初予算編成の段階では分かっていなかったことなので、特に予算計上はしていない。学校管理費や小学校整備事業の予算の中で対応していく。

質疑④：現在1学級あたりの児童数は35人が基準と聞いているが、一般的な「教室の広さ」についての基準はあるのか。また「35人」というのは、支援学級の児童を含めてのものなのか。

回答④：三水小学校も牟礼小学校も昭和40年代の建設で、建設当時は40人学級を想定して建設されている。その後、教科書の大きさが変わり、机が大きくなったことにより35人でも少し狭く感じるようになってきている。また、35人の人数には特別支援学級在籍の児童は含まない。

質疑⑤：徴収した給食費はどこに入るのか。

回答⑤：飯綱町の給食費は公会計となっている。納入いただいた給食費は、町の一般会計で実費徴収金として歳入し、食材の購入費用に充当されている。

質疑⑥：地産地消推進事業に関し、飯綱町産の有機米を学校給食に取り入れる考えはあるか。

回答⑥：地産地消の推進に取り組む「学校給食研究会」で地元産有機食材の導入を検討している。有機栽培米については以前試験的に導入したことがあるが、炊飯時の水加減が慣行米と違うなどの課題が挙がっており、それらの研究も含めて今後導入を進めていきたい。

意見②：飯綱町の良質な食材を児童生徒に提供するよう、積極的な導入に取り組んでいただきたい。

質疑⑦：スポーツ推進費中、スポーツ推進委員の職務内容は。コロナ禍の前後で仕事の中身は変わったのか。

回答⑦：仕事の内容として、スポーツの実技に関すること、スポーツ活動の促進のための組織の育成に関すること、学校・公民館等が行うスポーツの行事運営指導に関すること、スポーツ団体やスポーツ関連事業の運営指導に関すること

が挙げられる。コロナ禍で球技大会の中止が続き、推進委員が活動する場が限られているのが現状。

質疑⑧：令和5年度でどのような事業を考えているのか。現状より取組を増やす考えは。

回答⑧：県内自治体に設置されているスポーツ推進委員の各種事業への関りについて、現状、事務局で把握している範囲では、指導または協力している事業として、スポーツ教室・講習会が47市町村、スポーツテスト・体力相談への協力が18市町村、スポーツクラブの育成・指導9市町村、運動会などの行事の企画・運営への協力45市町村、スポーツ振興事業の企画・実施等の会議が43市町村となっている。うち重点的に取り組んでいるものとして一番多かったのが、各種大会の競技役員に従事することが39市町村、続いてスポーツプログラムの企画・立案と推進が32市町村、実技指導30市町村という内訳になっている。これら調査結果から県内各自治体の委員が関係している具体的事業として、ニュースポーツ、運動会、球技大会、駅伝大会、住民登山、トレッキング、健康ウォーキング、綱引き大会等が挙げられる。

来年度以降の取組について委員と意見交換を行ったところ、従来の活動に加え、新たに委員会主催によるニュースポーツ講習会や町内では体験できないスポーツ、例えばボルダリング等を町外施設を利用した体験会の実施、プロスポーツ観戦ツアー等の企画、また、けが防止等ターゲットを絞った講習会などの開催を研究していきたい。

質疑⑨：中学校開放施設管理運営事業で中学校図書館について、住民から「使いにくい」との声を聴くが、学校側は外部者が学校施設に入ることに抵抗があり、利用促進につながっていないのではないかと。町では利用促進に向けどのような指導を行っているか。

回答⑨：現在は社会開放施設の使用時間になると、校舎棟との中のシャッターを降ろし、関係者以外が勝手に校舎に入れないようになっている。開かれた学校づくりを目指し、地域住民に学校教育への参画を促すため、昼間の施設開放ができないか検討している。不審者が入り込むリスクはあるが、できるだけ一般の方が施設を使い易くなるよう方策を模索している。

質疑⑩：部活の地域移行について、今後どのように進めていくのか。例えば、長野パルセイロ等の地域にゆかりのあるプロスポーツ選手に指導を依頼したらどうか。

回答⑩：今月、学校関係者、PTA、町内スポーツ団体指導者等を対象とした地域移行に関する勉強会を開催し、それを踏まえ検討会を設置し今後の方向を検討していきたい。また、民間事業者によるインストラクターの派遣についても検討していきたい。

また、令和5年度から長野地域連携中枢都市圏における連携事業で検討することになっており、今後は広域での連携も進んでいくものと考えている。

なお、移行について、今すぐビジョンを保護者の皆さんにお示しすることは

できないが、制度変更によって子どもの活動の場が奪われることのないよう、移行できるところから段階的に進めていきたい。

意見③：思春期の児童生徒にとって部活動はエネルギーを発散する場でもあるので、活動を続けてもらいたい。

意見④：地域移行については令和4年度にスポーツ庁でガイドラインが策定されているので、こちらも併せて考えていただきたい。

歳 入

質 疑：なし

以上